

令和4年6月1日

食農学類生が川俣町「ベルグ福島」で野菜の苗生産の先端技術を学ぶ

本学食農学類農業生産学コースの3年生が野菜の接ぎ木の実験・実習を行います。野菜や花卉生産では担い手不足を解消するために、苗を自ら作らずに購入する農家が増加しています。そのため、「ベルグ福島」のような苗生産会社の役割は大きくなっています。接ぎ木は苗生産において病害虫対策や品質向上のために重要な技術であり、今回はその最先端技術を学ぶことが目的です。この授業は、ベルグ福島株式会社様と公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構様の支援を受けて、被災地である川俣町で実施する初めての試みです。当日は取材可能となっており、下記の通り授業を行いますので、取材方よろしくご申し上げます。

記

参加学生：食農学類農業生産学コース3年生 25名

日時：6月6日(月) 13時30分～15時30分

場所：川俣町 ベルグ福島株式会社(伊達郡川俣町大字羽田字曾利田 10-1)

(お問い合わせ先)

食農学類・准教授 深山 陽子

電話：024-504-2830

メール：y_miyama@agri.fukushima-u.ac.jp